

週刊

愛知民報

2023年
2月26日
第2622号

発行所 **日本共産党愛知県委員会**
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
☎(052) 261-3461 (代表)
(052) 251-2925 (編集部) F A X (052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料 336円 1部 100円
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

日本共産党

しもおく奈歩

愛知県議選 (豊橋選挙区) 予定候補



愛知県議選(3月31日告示・4月9日投票)が迫る中、各陣営の動きは激烈になっていきます。愛知県議会は全国たぐひとつ共産党議席ゼロの議会。愛知の同党は、県議会の党議席空白克服を今回の地方選挙の「絶対的使命」に位置づけています。しもおく奈歩前県議は現職のとき、県民にとって「宝の議席」と言える実績をあげました。県民の願いを県政につなぐ活躍を紹介します。

命・くらし・平和の願い 県政につなぐ

"宝の議席"再び

しもおく(下奥)奈歩。1987年4月生まれ。35歳。豊橋市立栄小学校・南部中学校、豊川高校卒。椋山女学院大学人間関係学部中退。民間企業に勤務。県議会議員1期。現在、日本共産党愛知県委員・東三地区常任委員。

わしの恵子

しもおく奈歩



共産党 県議団 の実績



◀ 2015～2019 ▶

わしの恵子、しもおく奈歩両県議が活動した日本共産党愛知県議団の実績(2015—2019年)の主な実績を紹介します。

- ◆若者の雇用相談窓口の広報
- ◆性暴力被害者相談窓口案内カードの配布
- ◆東三河の基幹産業である農業の振興
- ◆竜巻など災害被害者への県独自支援制度
- ◆豊橋市内の柳生川の浸水防止対策
- ◆小中学校の全普通教室へのエアコン設置
- ◆特別支援学校のマンモス状態解消、教室空調化
- ◆県営住宅の修繕費大幅増額
- ◆軽度・中等度難聴児の補聴器購入費助成
- ◆学童保育の運営費の増額、指導員の処遇改善
- ◆県議会請願署名の押印義務づけの廃止
- ◆浪費と環境破壊の大型開発をチェック

223項目を県に要望



しもおくさんは議席をうしなっても毎年、県民の切実な願いを県に届けています。昨年10月には、223項目の予算要望書を県に提出し、実現を求めました(写真)。

コロナ防止、医療充実



しもおくさんは、コロナ感染防止対策や奥三河のへき地医療充実に努力(写真)。豊橋へのコロナ宿泊療養施設の設置、高齢者施設のPCR頻回検査を実現しました。

畜産・施設園芸・農業支援



燃油や資料の価格高騰で、施設園芸や畜産など農業は大ピンチ。愛知は農業産出額全国8位で重要産業です。しもおくさんは、国や県に農業の緊急支援を求めました(写真)。

学校・公共施設に生理用品を



学校や公共施設に生理用品を無償配置するよう県に申し入れました(写真)。愛知県議会の女性議員比率は全国下位。ジェンダー平等実現のため、しもおくさんが県議会に必要です。

給食無償化・地域交通支援を



しもおくさんはこの2月16日、学校給食無償化や地域公共交通充実のため市町村補助を強めるよう県に要望。市町村議員から、しもおくさんの県議会復帰を求める声が出ています(写真)。

豊橋市 共産党県議 通算7期
愛知県議選の豊橋選挙区では1971年に初の共産党・和出徳一県議が誕生しました。この時、名古屋市千種区と岡崎市でも共産党県議が生まれました。和出県議は6期つとめて勇退。2015年に、しもおく奈歩県議が誕生しました。19年県議選で議席を失いましたが、議席回復に全力をあげています。
【4面に関連記事】